



境の松（宮崎県境）

一里木を通過し、加勢群茶産地を通り、上り坂になると夫婦岩があり、『国誌草稿』馬見原町の頃に「当町ヨリ日州県へノ道筋メウト石境マテ十八丁十六間アリ」と記されています。国界の境松は今はありませんが、文化6年(1809)標石が立っています。